

令和2年度事業計画書
および会計収支予算書

社会福祉法人 福井県共同募金会

令和2年度 社会福祉法人福井県共同募金会

事業計画書および会計収支予算書

目 次

1 組織運営	2
2 共同募金運動の気運の醸成と広報活動の推進	2
3 共同募金の助成	4
4 共同募金運動の推進	5
5 大規模災害等への対応	7
6 民間助成事業の推薦	7
7 受配者指定寄付金の受入れ	7
8 表彰	7
9 事業開催予定一覧	8
【会計収支予算書】	9

事業方針

共同募金運動は令和2年度に創設74年を迎えます。戦後、民間社会福祉の復興から始まったこの運動は、それぞれの時代における福祉課題の解決のため、常に国民とともに進められ、募金累計額は1兆円を超えました。

毎年の募金実績は、全国で平成7年度に265億円、福井県では平成8年に2億5千万円の寄付に達しています。

しかし、それをピークとして以降、逡減の一途をたどり、平成30年度には、全国では170億円を下回り、福井県でも1億6千万円を割り込むという厳しい現状にあります。

この間、本会では、市町共同募金委員会の設置、助成申請の公募、募金増額強化計画の策定、使途選択募金など、組織強化や実績回復に向けた取り組みを実施してきましたが、募金減少に歯止めがかかる成果には至っていません。

赤い羽根共同募金運動70周年に出された中央共同募金会の答申では、「運動性の再生」を実現し、助成と募金の循環によって地域課題の解決が図られるよう共同募金のしくみを再構築することが早急の課題であるとしています。

このため、現在の助成計画や募金方法をこれまでどおり実施するだけでは、運動の活性化及び募金実績の向上には直結しないと、

- ① 実際のニーズに基づく助成計画によって募金目標額を設定すること
 - ② 募金していただいた方々に寄付金の使途や成果、課題解決の活動状況を明確に伝えること
 - ③ 募金目標額を達成するための募金方法の改善や新たな募金方法の開発に努めること
 - ④ 市町共同募金委員会との連携と支援強化を図ること
- を本年度の重点取り組みとします。

福井県共同募金会として、これからの将来展望を持ち、積極的な運動の展開が図られるよう事業計画に基づき事業を実施していきます。

事業計画

1 組織運営

(1) 役員会等の開催

法人の適切な運営をはかるため、理事会、評議員会、配分委員会等を開催します。また、事業執行状況及び会計について監事による監査を行います。

- ① 理事会の開催（年4回）
- ② 評議員会の開催（年4回）
- ③ 配分委員会の開催（年2回）
- ④ 評議員選任・解任委員会の開催（必要に応じて随時開催）
- ⑤ 監事による監査（年1回）

(2) 市町共同募金委員会との連携と支援強化

① 共同募金委員会運営者研修会の開催

共同募金運動に携わる共同募金委員会の運営委員や業務担当者を対象に、各地域の先駆的事例や取り組みを学び、本県の共同募金運動の活性化を図る事を目的に研修会を開催します。

② 担当者会議や研修会の開催

市町共同募金委員会の担当者を対象に、意見交換や情報提供の場として会議を適宜開催するとともに基礎研修会を開催します。

③ 市町共同募金委員会への訪問

情報提供や相談対応を行うため、市町共同募金委員会を訪問します。

④ 共同募金運動強化モデル事業の支援

市町共同募金委員会において、運動の活性化及び募金実績の向上に向けた取り組みをモデル事業に指定し支援します。

2 共同募金運動の気運の醸成と広報活動の推進

(1) 共同募金運動開始式の開催

共同募金運動の開始初日にあたり、知事および市町長等を来賓に迎え開始式を実施した後、来賓も含めた募金ボランティアによる街頭募金を行い、共同募金運動開始のPRと募金運動の気運の高揚を図ります。

福井県共同募金会と福井市共同募金委員会は下記により実施

- ・日時 10月1日（木）7時10分～8時30分
- ・会場 西口再開発ビル「ハピリン」屋根付き広場 ハピテラス
- ・参加者 150名（知事、福井市長、募金ボランティア、主催者等）

各市町共同募金委員会においても最寄駅やショッピングセンター等で実施

(2) 共同募金がわかる広報活動の実施

① 共同募金のPRの充実

全国の共同募金会の助成内容をインターネットで閲覧できるデータベース「はねつと」を通じ、福井県共同募金会および市町共同募金委員会の共同募金の使途やありがとうメッセージに関する情報公開を実施するとともに、本会が運営しているホームページでも使途報告や寄付金の募集を呼びかけなどPRの充実に努めます。

② 受配表示とPRの強化

県民に幅広く募金運動の大切さや必要性を知ってもらうため、市町共同募金委員会と連携し、受配団体に対し共同募金助成事業の表示の義務付けや活動状況のPRを働きかけます。

(3) 募金運動資材の配布

赤い羽根やチラシ、ポスター、募金箱など県下で募金運動を実施するための基本的な資材を市町共同募金委員会や募金協力施設・団体へ配布します。

- ・運動資材 全戸配布用のチラシ、共同募金ポスター、赤い羽根、バッジ、募金箱等

(4) マスメディアによる広報活動

① 新聞による募金運動の広報

共同募金運動の開始と募金協力について新聞を通じて広報します。

- ・掲載日 10月1日(木)
- ・新聞社 福井新聞、日刊県民福井

② テレビ、ラジオスポットによる広報

福井放送株式会社、福井テレビジョン放送株式会社、福井エフエム放送株式会社、各地域のケーブルテレビに対して、中央共同募金会が製作した共同募金運動のCM放送の協力を依頼します。

- ・PR期間 10月～翌年3月

(5) 赤い羽根共同募金パートナーミーティングの開催

関係者のみならず、寄付者や助成を受ける団体が一堂に会し、共同募金運動を構成する一員として一緒に運動を盛り上げる集いを開催します。

- ・日時 9月18日(金)
- ・会場 福井県生活学習館
- ・内容 講演、助成決定通知書の交付式、分科会等

(6) 赤い羽根の社会貢献教育(ありがとう運動)の推進

市町共同募金委員会と連携し、県内の学校や企業等を訪問し、共同募金がどのような運動なのか説明するとともに、助成を受けている団体が直接、募金のお礼や活動内容を伝える機会を持つことで、生徒や職員等が共同募金のしくみを理解し主体的に募金ができる気運を醸成します。昨年に引き続きロータリー

クラブやライオンズクラブ等への働きかけを積極的に実施します。

- ・対 象 学校や企業・団体等 (10か所程度)

(7) 使途選択募金スキルUP講座の開催

一般募金の助成内定団体や市町共同募金委員会を対象に、1月から3月の募金期間で実施する、使途選択募金を推進するための講座を行います。

- ・時 期 11月～1月 (3回開催)
- ・内 容 募金集め(ファンドレイジング)講座と募金チラシを作るワークを実施

3 共同募金の助成

(1) 共同募金会の助成申請の公募

全国共通助成テーマである「地域から孤立をなくそう」を重点助成事業に掲げ、県下一斉に助成申請の公募を実施し、市町共同募金委員会との連携を図り、実際のニーズに基づく助成計画によって募金目標額を設定するとともに、ひとり暮らしの高齢者や若者のひきこもり、育児で孤独になる母親など、社会との関わりが少なくなり、悩みを抱えながら孤立した人たちを地域で支えるしくみづくりに対して助成します。

① 一般募金の助成申請

- ・募集期間 4月1日(水)～5月29日(金)
- ・助成対象 ボランティア団体、NPO、福祉団体、福祉施設等
- ・広 報 新聞、ラジオ、ポスター、広報誌等
- ・受付窓口 福井県共同募金会、市町共同募金委員会

② NHK歳末たすけあいの助成申請

- ・募集期間 9月1日(火)～10月15日(木)
- ・助成対象 ボランティア団体、NPO、福祉団体、福祉施設等
- ・広 報 テレビ、ラジオ、新聞、広報誌等
- ・受付窓口 福井県共同募金会

③ その他福井県共同募金会で助成している事業申請

- ・募集期間 4月1日(水)～5月29日(金)
- ・助成対象 ボランティア団体、NPO、福祉団体、福祉施設等
- ・広 報 新聞、ラジオ、ポスター、広報誌等
- ・受付窓口 福井県共同募金会

ステップアップ助成事業・・・・・・・・ 2年継続して支援が必要な事業

インパクト助成事業・・・・・・・・ 活動域が市町の区域であっても、先駆的開拓的な活動事業

災害等準備金の取崩し助成事業・・・・ 安心して暮らしていける地域づくりに向け、災害弱者の支援を中心に自然災害を未然に防ぐ事業

小林福祉基金の助成事業・・・・・・・・ 身体障害者施設の福祉向上のために実施する事業

赤い羽根追加助成事業・・・・・・・・ 前年度、募金目標額を超えて寄付金を集めた団体が追加実施する事業

4 共同募金運動の推進

(1) 一般共同募金運動の推進

- ・募金期間 10月1日(木)～3月31日(水)
- ・推進主体 福井県共同募金会、市町共同募金委員会、中央共同募金会

(2) 歳末たすけあい運動の推進

① 地域歳末たすけあい運動の推進

- ・募金期間 12月1日(火)～12月31日(木)
- ・スローガン 「つながり ささえあう みんなの地域づくり」
- ・推進主体 各市町社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、市町共同募金委員会

② NHK歳末たすけあい運動の推進

- ・募金期間 12月1日(火)～12月25日(金)
- ・主 催 日本放送協会、中央共同募金会、福井県共同募金会

(3) 多様な募金方法の推進

① 戸別募金の推進

戸別募金をお願いする際に、自治会・町内へ丁寧な説明に努めるとともに、強制感を無くし自発的な寄付ができるよう、任意の額を封筒に入れてもらう「封筒募金」を推進するため、市町共同募金委員会の印刷経費を半額助成します。

② 学校募金の推進

県内の大学、高校等へ募金資材を配布し、学校募金の働きかけを市町共同募金委員会と連携して行ないます。

- ・対 象 県内の大学、高校、特別支援学校、中学校、小学校
- ・資 材 羽根、ポスター、募金箱等

③ 法人募金や職域募金の推進

利益伸長企業や寄付協力企業リストを基に、企業訪問やダイレクトメールにより、市町共同募金委員会と連携して法人募金や職域募金の増額を目指します。

④ 街頭募金の推進

助成団体や募金ボランティアによる街頭募金の機会を増やすとともに、一人でも多くの方に寄付して貰える機会を増やします。

⑤ 個人による寄付の機会の拡充

寄付者が寄付したいと思う時に気軽に寄付できるよう、インターネットを通じた募金を推進し、指定の金融機関や口座から一定額を毎月自動振替で寄付してくれるマンスリーサポーターを増やし安定的な寄付金獲得を目指します

⑥ テーマ型募金(使途選択募金)の推進

寄付者が社会的課題解決のために支援分野や団体事業を選択し応援できるしくみを広げるため、使途選択募金を実施します。

【分野別用途選択募金】

募金期間	10月～12月
配布物	振込み用紙付チラシ6,000枚(5種類)
配布先	助成団体、寄付者等
募金分野	・不幸な孤立をなくす活動 ・障害者を応援する活動 ・福井を良くする活動 ・子育てを応援する活動 ・災害に備えた準備金等

【団体別用途選択募金】

募金期間	1月～3月
配布物	振込み用紙付チラシ10,000枚(20種類)

【市町共同募金委員会が設定するテーマ型募金】

募金期間	10月～3月
配布物	振込用紙付チラシ8,500枚(17市町)

- ⑦ 募金機能付き自動販売機等の設置推進
市町共同募金委員会と連携し、清涼飲料水等の販売とともに寄付金の受け付けができる自動販売機の普及に努めます。
- ・設置目標 80台
 - ・設置先 企業、事業所、福祉施設等
- ⑧ 遺贈・相続・香典寄付の推進
信託銀行や弁護士・司法書士会・税理士会等へ遺贈・相続寄付のパンフレットを配布し遺贈等による寄付受入れを推進します。
- ⑨ 物品寄付受け入れの推進
県内の福祉施設の支援を行うため物品での寄付を受け入れます。一般的な市場価格で全額損金処理できる領収書を発行するなど社会貢献を促進します。
- ⑩ ガチャガチャ募金の推進
募金を入れレバーを回すとカプセルに入った缶バッチが出てくる小型自動販売機を設置し、楽しんで参加できる募金を推進するとともに、イベント会場などで活用できるよう、市町共同募金委員会や企業への貸し出しを行います。
- ⑪ 赤い羽根ご優待カードの推進
「赤い羽根ご優待カード」は、県内約200店の協賛店舗の施設利用時に、このカードを提示することで、お得なサービスが受けられるしくみになっており、1,000円以上寄付した方へ配布しています。
協賛いただいている店舗の掲載と広報紙「赤い羽根通信」を発行することで、共同募金の理解や情報提供を行います。

5 大規模災害等への対応

(1) 災害たすけあい義援金等の募集

地震、水害など、本会または全国各地で大規模災害が発生した際に、被災者救援のための災害義援金等の募集を行います。

- ・協力 各金融機関
- ・送金 各被災県の共同募金会へ送金
- ・配分先 被災県の義援金配分委員会で決定し被災者へ配分

(2) 災害支援制度の実施

災害に備えて「災害等準備金」の積み立てを行い、災害救助法等の適用を受けた際に、災害発生時に被災された方々の支援や救護活動を行うボランティア団体、災害ボランティアセンターなどに対して活動資金を支援します。

6 民間助成事業の推薦

支援を必要としている福祉施設等に助成情報を提供し助成申請を受付け、中央競馬馬主社会福祉財団や車両競技公益資金記念財団等へ推薦を行ないます。

- ・中央競馬馬主社会福祉財団 5,260千円（上限額）
- ・車両競技公益資金記念財団 4,000千円（上限額）

7 受配者指定寄付金の受入れ

特定の受配者（社会福祉法人など）を指定して寄付を行うもので、税制上の優遇措置に基づき寄付金の受け入れを行ないます。

8 表彰

(1) 福井県社会福祉大会における福井県共同募金会会長表彰

(表彰基準)

- | | |
|----------|-----------|
| ・共同募金奉仕者 | 奉仕年数10年以上 |
| ・優良地区・団体 | 奉仕年数10年以上 |
| ・従事功労者 | 従事年数10年以上 |

(2) 福井県共同募金会会長の感謝状贈呈

(感謝状基準)

- | | |
|----------|-------|
| ・個人大口寄付者 | 3万円以上 |
| ・団体大口寄付者 | 7万円以上 |

9 事業開催予定一覧

月	予 定 日	事 業 名	会 場
4	9日(木) 20日(月)～22日(水) 22日(水)～23日(木)	一般募金助成決定通知書交付式 全国都道府県共募 職員研修会 東海北陸ブロック県共募専務・事務局長会議	県社協センター 全社協(東京) 岐阜県
5	21日(木)	令和元年度決算監事監査	県社協センター
6	2日(火) 4日(木) 23日(火) 25日(木) 29日(月)～30日(火)	県共募 第1回理事会 中央共募 第237回理事会 中央共募 第191回評議員会(定時) 県共募 第1回評議員会(定時) 第10回赤い羽根全国ミーティング	県社協センター 全社協(東京) 全社協(東京) 県社協センター 東京両国
7	10日(金) 17日(金)	全国都道府県共募 常務理事・事務局長会議 第1回 配分委員会(一般募金)	全社協(東京) 県社協センター
8	4日(火) 20日(木)	県共募 第2回理事会 県共募 第2回評議員会	県社協センター 県社協センター
9	18日(金)	赤い羽根共同募金パートナーミーティング (助成決定交付式)	福井県生活学習館
10	1日(木)	赤い羽根共同募金開始式	ハピテラス
11	13日(金) 14日(土) 19日(木) 下旬 下旬	全国社会福祉大会 第67回 福井県社会福祉大会 第2回 配分委員会(NHK 歳末たすけあい募金) 使途選択募金スキルUP講座(第1回目) 東海北陸ブロック県共募職員研究協議会	東京都 福井県生活学習館 県社協センター 県社協センター 愛知県
12	1日(火) 3日(木) 15日(火) 中旬	歳末たすけあい運動の開始 県共募 第3回理事会 県共募 第3回評議員会 使途選択募金スキルUP講座(第2回目)	県社協センター 県社協センター 県社協センター
1	中旬 20日(水)～22日(金)	使途選択募金スキルUP講座(第3回目) 全国都道府県共募 職員研修会(2回目)	県社協センター 全社協(東京)
2	10日(水) 16日(火) 24日(水)	全国都道府県共募 常務理事・事務局長会議 NHK 歳末たすけあい助成決定通知書交付式 中央共募 第238回理事会	全社協(東京) 県社協センター 全社協(東京)
3	4日(木) 12日(金) 25日(木)	中央共募 第192回評議員会 県共募 第4回理事会 県共募 第4回評議員会	全社協(東京) 県社協センター 県社協センター

【会計収支予算書】

<目次>

法人全体・資金収支予算書.....	10
社会福祉事業区分	
(1) 本部サービス区分・資金収支予算書.....	11
(2) 寄付金サービス区分・資金収支予算書.....	13
(3) 小林基金サービス区分・資金収支予算書.....	15
(4) 災害等準備金サービス区分・資金収支予算書.....	16
(5) 災害たすけあい義援金サービス区分・資金収支予算書.....	17

法人全体・資金収支予算書

(単位：千円)

		大	中	小	前年度予算額	予算額	増減	備考	
事業活動による収支	収入	共同募金収入			160,000	159,000	△1,000		
		共同募金以外寄付金収入			1	2	1		
		災害義援金収入			2	2	0		
		事業収入			228	206	△22		
		受取利息配当金収入			94	137	43		
		その他の収入			1	1	0		
		事業活動収入計(1)				160,326	159,348	△978	
	支出	人件費支出			15,566	15,899	333		
		事業費支出			7,134	6,401	△733		
		事務費支出			2,923	2,834	△89		
		共同募金助成金支出			134,991	132,940	△2,051		
		共同募金以外寄付金助成金支出			6,089	6,142	53		
		災害義援金支出			3	3	0		
分担金支出				2,064	1,850	△214			
共募委員会事務費支出				13,145	14,737	1,592			
事業活動支出計(2)				181,915	180,806	△1,109			
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)					△21,589	△21,458	131		
施設整備等による収支	収入								
	施設整備等収入計(4)					0	0	0	
	支出								
施設整備等支出計(5)					0	0	0		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)					0	0	0		
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入			44,982	46,288	1,306		
		サービス区分間繰入金収入			46,060	46,971	911		
		その他の活動収入計(7)			91,042	93,259	2,217		
	支出	積立資産支出			45,213	46,393	1,180		
		サービス区分間繰入金支出			46,060	46,971	911		
		その他の活動支出計(8)			91,273	93,364	2,091		
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)					△231	△105	126	
予備費支出(10)					200	200	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)					△22,020	△21,763	257		

前期末支払資金残高(12)	139,642	146,497	6,855	
当期末支払資金残高(11)+(12)	117,622	124,734	7,112	

(単位:千円)

		大	中	小	前年度予算額	予算額	増減	備考	
事業活動による収支	収入	事業収入			228	206	△22		
			受託金収入		225	205	△20		
			頒布収入		3	1	△2		
		受取利息配当金収入			7	13	6		
			受取利息配当金収入			7	13	6	
			事業活動収入計(1)			235	219	△16	
	支出	人件費支出				15,566	15,899	333	
			職員給料支出			9,851	9,999	148	
			職員賞与支出			2,696	2,829	133	
			非常勤職員給与支出			997	997	0	
			法定福利費支出			2,022	2,074	52	
		事業費支出				7,134	6,401	△733	
			諸謝金支出			410	405	△5	
			旅費交通費支出			195	182	△13	
			印刷製本費支出			708	608	△100	
			通信運搬費支出			1,033	968	△65	
			会議費支出			52	55	3	
			広報費支出			3,936	3,684	△252	
			業務委託費支出			370	187	△183	
			手数料支出			190	0	△190	
			消耗器具備品費支出			84	120	36	
			賃借料支出			147	184	37	
			雑支出			9	8	△1	
		事務費支出				2,923	2,834	△89	
			福利厚生費支出			88	80	△8	
			旅費交通費支出			917	850	△67	
			研修研究費支出			60	70	10	
		事務消耗品費支出			320	269	△51		
		印刷製本費支出			170	183	13		
		修繕費支出			50	50	0		
		通信運搬費支出			343	316	△27		
		会議費支出			32	34	2		
		業務委託費支出			58	53	△5		
	手数料支出			117	179	62			
	賃借料支出			524	505	△19			
	租税公課支出			6	5	△1			
	保守料支出			169	171	2			
	渉外費支出			50	50	0			
	諸会費支出			9	9	0			
	雑支出			10	10	0			
分担金支出				2,064	1,850	△214			
	中央共募分担金支出			1,830	1,597	△233			
	NR歳末たすけあい分担金支出			234	253	19			
共募委員会事務費支出				13,145	14,737	1,592			
	共募委員会事務費支出			13,145	13,037	△108			
	運営強化モデル事業費支出			0	1,700	1,700			
	事業活動支出計(2)			40,832	41,721	889			
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)			△40,597	△41,502	△905			
施設整備等による	収入								
					0	0	0		
支出									

(単位：千円)

		大	中	小	前年度予算額	予算額	増減	備考
る 収 支								
		施設整備等支出計(5)			0	0	0	
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)			0	0	0	
そ の 他 の 活 動 に よ る 収 支	収 入	サービス区分間繰入金収入			41,460	42,371	911	
			サービス区分間繰入金収入		41,460	42,371	911	
				寄付金サービス区分繰入金収入	41,460	42,371	911	
		その他の活動収入計(7)			41,460	42,371	911	
	支 出	積立資産支出				663	669	6
			退職給付引当資産支出		663	669	6	
		その他の活動支出計(8)			663	669	6	
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)			40,797	41,702	905	
	予備費支出(10)			200	200	0		
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			0	0	0		
前期末支払資金残高(12)					0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)					0	0	0	

(単位:千円)

	大	中	小	前年度予算額	予算額	増減	備考	
事業活動による収支	収入	共同募金収入		160,000	159,000	△1,000		
			一般募金収入		123,000	122,000	△1,000	
				法人募金以外の収入	104,400	101,000	△3,400	
				法人募金の収入	18,600	21,000	2,400	
			地域歳末たすけあい募金収入		30,000	30,000	0	
				法人募金以外の収入	28,300	29,000	700	
				法人募金の収入	1,700	1,000	△700	
			NHK歳末たすけあい募金収入		7,000	7,000	0	
				法人募金以外の収入	6,700	6,700	0	
				法人募金の収入	300	300	0	
			共同募金以外寄付金収入		1	2	1	
				特定・指定寄付金収入	1	1	0	
				その他の寄付金収入	0	1	1	
			受取利息配当金収入		56	69	13	
				受取利息配当金収入	56	69	13	
			その他の収入		1	1	0	
				助成金戻入	1	1	0	
		事業活動収入計(1)			160,058	159,072	△986	
	支出	共同募金助成金支出			115,850	113,676	△2,174	
			一般募金助成金支出		81,600	79,310	△2,290	
				一般募金助成金支出	81,200	78,910	△2,290	
				緊急災害見舞金支出	400	400	0	
			地域歳末たすけあい助成金支出		27,600	27,716	116	
			地域歳末たすけあい助成金支出	27,600	27,716	116		
		NHK歳末たすけあい助成金支出		6,650	6,650	0		
			歳末ふれあい活動助成金支出	2,600	1,010	△1,590		
			地域福祉活動助成金支出	4,050	5,640	1,590		
		共同募金以外寄付金助成金支出		5,001	5,001	0		
			特定・指定寄付金助成金支出	1	1	0		
			ステップアップ事業助成金支出	2,000	2,000	0		
			その他の寄付金助成金支出	3,000	3,000	0		
	事業活動支出計(2)			120,851	118,677	△2,174		
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)			39,207	40,395	1,188		
施設整備等による収支	収入							
	施設整備等収入計(4)			0	0	0		
	支出							
	施設整備等支出計(5)			0	0	0		
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)			0	0	0		
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入		44,982	46,288	1,306		
			運動積立資産取崩収入	44,982	46,288	1,306		
		その他の活動収入計(7)			44,982	46,288	1,306	
	支出	積立資産支出			44,550	45,724	1,174	
			運動積立資産支出		44,550	45,724	1,174	
			サービス区分間繰入金支出		46,060	46,971	911	
				サービス区分間繰入金支出	46,060	46,971	911	
				本部サービス区分繰入金支出	41,460	42,371	911	
				災害等準備金サービス区分繰入金支出	4,600	4,600	0	
		その他の活動支出計(8)			90,610	92,695	2,085	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)			△45,628	△46,407	△779		
	予備費支出(10)			0	0	0		

(単位：千円)

	大	中	小	前年度予算額	予算額	増減	備考
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			△6,421	△6,012	409	
	前期末支払資金残高(12)			110,043	116,946	6,903	
	当期末支払資金残高(11)+(12)			103,622	110,934	7,312	

(単位：千円)

		大	中	小	前年度予算額	予算額	増減	備考
事業活動による収支	収入	受取利息配当金収入			26	52	26	
			受取利息配当金収入		26	52	26	
		事業活動収入計(1)			26	52	26	
	支出	共同募金以外寄付金助成金支出			1,088	1,141	53	
			その他の寄付金助成金支出		1,088	1,141	53	
事業活動支出計(2)			1,088	1,141	53			
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)					△1,062	△1,089	△27	
施設整備等による収支	収入							
		施設整備等収入計(4)			0	0	0	
	支出							
		施設整備等支出計(5)			0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)					0	0	0	
その他の活動による収支	収入							
		その他の活動収入計(7)			0	0	0	
	支出							
		その他の活動支出計(8)			0	0	0	
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)			0	0	0	
予備費支出(10)					0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)					△1,062	△1,089	△27	
前期末支払資金残高(12)					1,062	1,089	27	
当期末支払資金残高(11)+(12)					0	0	0	

(単位：千円)

		大	中	小	前年度予算額	予算額	増減	備考	
事業活動による収支	収入	受取利息配当金収入			4	2	△2		
		受取利息配当金収入			4	2	△2		
		事業活動収入計(1)			4	2	△2		
	支出	共同募金助成金支出			19,141	19,264	123		
		一般募金助成金支出			19,141	19,264	123		
		一般募金助成金支出			19,141	19,264	123		
		事業活動支出計(2)			19,141	19,264	123		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)					△19,137	△19,262	△125		
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)			0	0	0		
		施設整備等支出計(5)			0	0	0		
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)					0	0	0	
	その他の活動による収支	収入	サービス区分間繰入金収入			4,600	4,600	0	
サービス区分間繰入金収入					4,600	4,600	0		
寄付金サービス区分繰入金収入					4,600	4,600	0		
その他の活動収入計(7)					4,600	4,600	0		
支出		その他の活動支出計(8)			0	0	0		
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)					4,600	4,600	0
		予備費支出(10)					0	0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)					△14,537	△14,662	△125		
前期末支払資金残高(12)					28,537	28,462	△75		
当期末支払資金残高(11)+(12)					14,000	13,800	△200		

(単位：千円)

		大	中	小	前年度予算額	予算額	増減	備考
事業活動による収支	収入	災害義援金収入			2	2	0	
			受入災害義援金収入		1	1	0	
			他県受入災害義援金収入		1	1	0	
	支出	受取利息配当金収入			1	1	0	
			受取利息配当金収入		1	1	0	
			事業活動収入計(1)		3	3	0	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	災害義援金支出				3	3	0	
		災害義援金配分金支出			1	1	0	
		他県災害義援金送付金支出			2	2	0	
		事業活動支出計(2)			3	3	0	
施設整備等による収支	施設整備等収入計(4)				0	0	0	
	施設整備等支出計(5)				0	0	0	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)				0	0	0	
その他の活動による収支	その他の活動収入計(7)				0	0	0	
	その他の活動支出計(8)				0	0	0	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)				0	0	0	
予備費支出(10)					0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)					0	0	0	
前期末支払資金残高(12)					0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)					0	0	0	